



2023年7月7日

各位

会社名 株式会社サーラコーポレーション
代表者名 取締役社長 兼 グループ代表・CEO
神野 吾郎
(コード番号 2734 東証プライム市場、名証プレミアム市場)
問合せ先 総務部 総務グループマネージャー
市川 伸一
(TEL. 0532-51-1182)

通期連結業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2023年7月7日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、同年1月12日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

また、2023年11月期第2四半期累計期間(2022年12月1日～2023年5月31日)において、特別利益(退職給付制度改定益)を計上しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年11月期通期連結業績予想の修正(2022年12月1日～2023年11月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	250,000	7,000	7,800	5,400	84.64
今回修正予想 (B)	250,000	5,500	6,300	5,400	84.64
増減額 (B-A)	—	△1,500	△1,500	—	—
増減率 (%)	—	△21.4	△19.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年11月期)	234,848	6,891	8,601	5,682	89.12

(通期連結業績予想の修正の理由)

通期の連結業績予想は、売上高につきましては前回予想どおりとなる見込みであります。利益面はエネルギー&ソリューションズ事業において、エネルギー原料価格高騰の影響が続くことが見込まれております。また、ハウジング事業においては、第2四半期連結累計期間における住宅販売棟数が計画を下回ったことに加え、同期間における注文住宅の契約棟数が低調となるなど、期中に引渡し可能な受注残が計画を下回ったことから、前回予想を下回る見込みであります。以上により、営業利益及び経常利益につきましては、上記のとおり前回予想を修正します。

なお、通期の連結業績予想には為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響は織り込んでおりません。

2. 特別利益(退職給付制度改定益)の計上

2023年4月1日付で定年延長及び退職金制度改定を主とする人事制度改定を行い、当改定に伴う会計処理を実施したことにより、特別利益として退職給付制度改定益2,388百万円を計上いたしました。

このため、上記「1. 2023年11月期通期連結業績予想の修正」の親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想を据え置きます。以上により、期末配当金の予想に変更はありません。

※上記の業績予想及び配当予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上